

敬老祝会 ゆうあいホーム 新館

よっ、日本一！！



24名のご家族、29名の入居者、12名の職員で新館の敬老祝会を楽しみました。式典終了後、日米クックの「鯛の舟盛り」の実演、南京玉すだれと続きました。

職員・入居者が練習を重ねた「花笠音頭」と「炭坑節」を踊っていると、米寿の下小浦 登さんが立ち上がり、楽しそうに踊り始めました。

喜寿の河崎幸子さんも壇上で職員と一緒に踊っています。

新館も11月で5年目を迎えます。新館第一号の入居者の宮本さん、二番目入居の三上さんも息子さんと参加され、新たに新館のメンバーになられた6名の入居者も一緒に楽しいひとときを過ごしました。

来年もまた、元気に笑顔で敬老祝会が開催できますように。。。。。
(本多真弓)



敬老祝会 ゆうあいの里

今年も敬老祝会の日を迎えました。入居者の皆様、おめでとうございます。

式典第一部ではご来賓の皆様よりお言葉を頂き、続いて白寿、米寿、喜寿の方のお祝いをいたしました。合計で6名。心なしか緊張の面持ちに見えました。長寿お祝いのプレゼントを入居者代表の方にお渡ししています。

第二部は会食から。お造り実演のパフォーマンス。鮮やかな手さばきに入居者、スタッフともじっと見入りました。

催し物は、入居者ご家族が代表をされているフラダンスサークルのダンス披露。優雅でしなやかな踊りを披露されました。フラダンスの応援には、ひょっこり踊りの仲間もかけつけて、ひょっこりさんが観客席まで降りて来られてびっくりという一幕もあり、突然のことに笑いの起きる時間も。締めは入居者のカラオケ披露。自慢の美声を聞かせていただきました。

一年に一度の大きなお祝い会でもあり、入居者のみなさんの中には、「あれ、誰だったっけ？」と言うくらい、よそ行きの正装をされてる方もいらっしゃいました。ご家族の方が今年は大たくさん訪ねられており、いつもにも増してにぎわった感がありました。来年もまた盛大にお祝いしたいものです！（高野 千春）

